

7 月 24 日 （ 第 1 号 ）

令和7年豊能町議会7月会議会議録目次

令和7年7月24日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
開会の宣告	3
町長あいさつ	3
開議の宣告	3
会議録署名議員の指名	3

（議案提案理由説明・質疑・討論・採決）

第40号議案 令和7年度豊能町一般会計補正予算（第4回） の件	3
町長あいさつ	10
散会の宣告	12

令和7年豊能町議会7月会議会議録（第1号）

年 月 日 令和7年7月24日（木）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 10名

1 番	池田 忠史	2 番	才脇 明美
4 番	中川 敦司	5 番	寺脇 直子
6 番	管野英美子	7 番	永谷 幸弘
8 番	永並 啓	9 番	小寺 正人
10番	秋元美智子	11番	高尾 靖子

欠席議員 なし

本会議に説明のため出席した者は、次のとおりである。

町 長	上浦 登	副 町 長	高木 仁
教 育 長	板倉 忠	政 策 監	大西 隆樹
総 務 部 長	入江 太志	生活福祉部長	小森 進
都市建設部長	坂田 朗夫	こども未来部長	仙波英太郎

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長	浜本 正義	書 記	平田 旬
書 記	岡 篤史		

議事日程

令和7年7月24日（木）午前11時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 第40号議案 令和7年度豊能町一般会計補正予算（第4回）
の件

開会 午前11時00分

○議長（永並 啓君）

皆様、こんにちは。

ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達しておりますので、令和7年豊能町議会7月会議を開会いたします。

7月会議に当たりまして町長より御挨拶がございます。

上浦登町長。

○町長（上浦 登君）

皆様、こんにちは。

本日、令和7年7月会議開会に当たりまして、議員の皆様にはお忙しい中御参集を賜り誠にありがとうございます。

本日は議案といたしまして、小中一貫校施設整備にかかります令和7年度一般会計補正予算の件につきまして、御提案をさせていただきます。

慎重に御審議をいただき、御決定賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが、開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。よろしく御願ひ申し上げます。

○議長（永並 啓君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりであります。

なお、7月会議の会議期間は本日一日といたします。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本会の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、5番・寺脇直子議員及び6番・管野英美子議員を指名いたします。

日程第2「第40号議案 令和7年度豊能町一般会計補正予算（第4回）の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

高木副町長。

○副町長（高木 仁君）

それでは第40号議案、令和7年度豊能町一般会計補正予算の件につきまして、その提案理由を御説明申し上げます。

お手元の補正予算書の3ページを御覧ください。

令和7年度豊能町一般会計補正予算（第4回）でございます。

4ページを御覧ください。

第1条といたしまして、継続費の補正でございます。「第1表 継続費補正（変更）」に記載のとおり、小中一貫校施設整備事業（東地区整備工事）につきまして、設計及び管理業務に係る予算を令和6年度から7年度までの継続費として設定していたところ、令和7年度内に事業が完了する見込みがないため、期間を延長するものでございます。

5ページを御覧ください。

第2条といたしまして、繰越明許費の補正でございます。「第2表 繰越明許費（追加）」に記載のとおり、小中一貫校施設整備事業に係る東地区整備工事につきまして、年度内に事業が完了する見込みがないため繰り越すものでございます。

説明は以上でございます。御審議いただき御決定賜りますようよろしく御願ひ申し上げます。

○議長（永並 啓君）

これより本件に対する質疑を行います。
管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

皆様、おはようございます。

6番・管野英美子でございます。質問をさせていただきます。

年度内に工事が終わらないということで繰越明許費を提示されていますが、その理由をお答えいただけますか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

今回、この繰越しをお願いする経費につきましては、東地区の小中一貫校施設整備事業という形で、その設計監理費用及び工事費用の繰越明許及び継続費補正をお願いするものでございます。

この工事につきましては、入札をしたところですが応札者がいなく、入札が不成立になってしまいましたので、再度入札をする方向で考えております。

ただ、再度入札した場合、年度内に工事が終わる見込みがないため、今回繰越しの補正予算を計上するものでございます。

○議長（永並 啓君）

管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

令和8年4月開校には間に合うとは思いますが、どのような工事になっているのかということと、私たちは昨年8月30日の全員協議会で資料を頂きました。

これは小学校へいずれ移るからということで減額ってということも伺いましたが、教室の黒板の取替えや配膳室などの予算も入っているんですが、タイムリミットですね、次の入札でうまくいけば学校が特に校舎内です。学校が運営できるかというタイムリミットをお答えいただけますか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

令和8年4月の開校に向けまして工事があるんですけれども、先ほど議員が申し上げましたとおり、これから学校と協議をしていくところにはなりますが、令和8年4月の開校に向けましてどうしても学校のほうで必ず必要な工事、これについては年度

内に完了をさせ、支障がないわけではないんですけれども、直接学校の運営に影響が少ない工事、例えば屋上防水工事などのそういった外部分の工事等につきましては、来年度に繰り越した形で工事をする方向で考えております。

現在のところ、これからこの予算を認めていただきましたら、今後すぐにまた入札手続に入りまして入札を考えております。

今現在は10月ぐらいに契約ができればというふうに考えておるんですけれども、それで成立をすれば令和8年4月の義務教育学校の開校には支障がないように工事を進めていきたいというふうに考えております。

○議長（永並 啓君）

管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

10月議会にまた上がってくるということですが、最終的に10月に上がってきたとしたら、工事はいつ頃終わるんですか。全員協議会で伺った屋上防水工事や体育館のトイレです。最終的にいつ頃終わるんですか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

例えば、屋上防水工事なんかは屋上防水の施工をする際に音がちょっとかなり出てきますので、できる限り授業に支障のないような形で行いたいと考えています。

今回繰越しをいたしますので、例えば長期的な休暇、来年度の例えば夏休み期間などに屋上防水工事などは行うという予定で考えておりますので、工期については夏休み以降の秋頃の想定を今のところしているところでございます。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございますか。

才協明美議員。

○2番（才協明美君）

おはようございます。

とても残念なことだと思います。この応札がなく不調になった要因は分析されましたでしょうか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

今回不調とはなりましたが、資料を請求されました事業者さんがいらっしゃいます。そこにヒアリングを実施したところ、主な要因としては、本町がこの工事に求める配置技術者の確保ができなかったというふうな回答をいただいております。

○議長（永並 啓君）

才協明美議員。

○2番（才協明美君）

配置技術者の確保が今回はできなかった。では次、また入札、再度必ずするんですけど、これはまた確保できるような形になるんですか。そういった広がるんですか。入札する業者を広げるつもりなんですかね。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

今後、入札をどのような形で行っていくかについては、これから町内部で協議していくところではございます。

今回は要は工事の施工の関係上、大阪府内の業者さんという形で、大阪府内の中でも北摂の豊能地域と大阪市内に絞ったところですけども、例えばこれを私どもの豊能町は地理的に例えば川西市さんであるとか、兵庫県でもそういう近い地域がありますので、例えばそういった地域にも広げていくという方法があるのかなということに

ついては、今後検討していきたいと思っております。

○議長（永並 啓君）

才協明美議員。

○2番（才協明美君）

他の自治体、市町村にお願いするという事なんですけど、豊能町の税収で公共工事をする、しますよね。何で豊能町の業者をお願いできないんですか。

それいろいろハードルはあるとは存じます。ランクがA、B、C、Dランクがあって、8,000万以上とか、それでないとその資格が得られないということも私ちょっと勉強させていただきました。

しかし、以前にも豊能町では、豊能町の業者が分割して工事をしたという経緯もあります。この豊能町の業者も守っていかないと駄目だと思うんですね。

豊能町の税収で公共工事をします。そしてその経済還元ですよ、それは豊能町の業者が請け負ったら還元できるじゃないですか。その辺を先を見据えて、もっと考えていかなくてはならないと思います。

大きな大手、大手業者大手業者と言われてますけど、西地区は大手業者にお願いしてますけど、東地区は西も東もこれはもう今回こうなったんですから、これからは地元業者を一番に考えていったほうがいいんじゃないでしょうか。

高くつくともおっしゃってます。経費が高うつく、高うつく、でも還元されるんじゃないでしょうか。そして業者を守れる、豊能町にとってはとても助かることだと思うんですが、いかがでしょうか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

町内業者の育成については、大変重要な

事項だというふうに考えております。

ただ、今回の工事に関して申し上げますと、やはりその工事の内容であるとかそういう金額面から、そういった資格といえますか、そういう形でどうしても資格を一定やはり適正な工事を行っていただくことが一番重要だと考えておりますので、それについては町の一定の基準に基づいて、業者の入札の要件の指定を考えていきたいと思っております。

○議長（永並 啓君）

ほかに。

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

秋元です。よろしくお願いします。

先ほどの入札が不調に終わった理由として、相手方の資料請求した方にお尋ねしたところ、技術者の確保が難しいとかそういうふうなお返事だったようなんですけども、単純に私なんか人手不足かなと、専門家の人手不足なのかなと、確実そういう時代なのかなというちょっと印象を受けました。

それでお尋ねしますが、今回予算が通った場合、また10月にとおっしゃってましたけど、例えばその10月が駄目だった場合どうされるのか。質問の理由というのは、どこをタイムリミットとしているのか、この事業の。

それに向かっていくときに、例えば10月が駄目だった場合、次にはどういうふうにしようとしているのか。兵庫県のほうまでお声かける範囲を広げるとおっしゃってましたけど、それで事足りるのかどうか非常に深刻な問題だと思っておりますので、町のお考えをお聞かせください。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

私どもとしては、またこれから10月に入札が成立して無事契約ができるように、精いっぱい努めていきたいと考えております。

万が一ということについてはあまり考えたくないところですが、もしどうしてもその10月にもやはり契約できなかった場合につきましては、今後また学校と協議をしていくこととなりますけれども、本当に令和8年4月に最低限必要な部分について、再度また学校と協議をした上で、そしてその最低限必要な工事をどのように進めていくのがいいかということについては、また内部の技術部門の所属とも相談して、今後考えていきたいというふうに思っております。

○議長（永並 啓君）

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

万が一駄目だった場合、令和8年4月に向けて最低限必要な工事は進めていく、それは分かりました。

でも、そうではなくて、それこそ資格を持った専門家が必要な工事もありますよね。そこについてはどのようにお考えですか。

例えば、予算をもっと増やすとか、それが可能かどうかは分かりませんよ、増やすとか、例えばこのところを分業的にお願いするとか、何かしらの方法があるのかどうかも含めてお尋ねします。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

例えば、先ほど申し上げましたように、最低限必要な工事で先ほどありましたように、例えば黒板が必要である、そしてさらう最低限黒板だけはやるからってということで、例えばほんなら黒板は黒板の業者さんに頼むであるとか、空調は空調の業者さん

に頼むという方法があるとは思いますが。

ただ、そうなりますと、今度一つの現場の中に複数の工事業者が入って、その調整、例えば今日黒板の工事ここを使うのになぜ空調工事がやる段取りができるのか、そういった調整が非常に難しくなるというところを考慮しておりまして、現在はそこを統括的に管理できるような形で業者さんのほうに1者で、その統括できるような形で今発注を考慮しております。

そうなりますと一定の金額になりますので、配置技術者が必要になるというところになります。

こういうことはあまり考えたくないんですけども、もし仮に10月に例えば成立しなければ、例えばそしたらもうどうしても黒板だけやったら黒板屋さんという言い方がいいかどうか分かりませんが、そういう黒板の専門業者だけに例えばお願いするか、そういった調整が必要になる可能性もあるのかなというふうには考えております。

○議長（永並 啓君）

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

答弁ありがとうございます。

ただ、非常に不安なんです、聞いてて。なぜかって言うと、こういう本当に1者にお任せするような大きな工事、専門家のいる一級建築士はいるんでしょう。そういう建築士にお願いしようと思ってる入札が駄目だったと。

もうちょっと10月に回しましょうと、枠を広げますよね。応募していただく、広げて。そこでも駄目だった場合に、今の黒板だとか屋上のとかって言ったら、単純に考えてなんだ分散してできる事業じゃないかというふうに受け取ってしまうんですよ。そうじゃないですよ。

だからこそ、10月もしタイムリミットま

で間に合わない、そこまで追い詰められた場合どうされるんですかって質問なんです。

ちょっと私の質問の仕方が悪いかもしれませんが、いいほうに取ればじゃあちよつとづつちよつとづつ、さっきの才協議員の質問じゃないですけど、町内業者の方をお願いしていった事足りる事業であるならば、それで進めたらどうですかと提案したくなるんですね。でもそうじゃありませんと。本当に大きなもう一括の業でやるべき事業なんですと。

そのためにはまずこっちのほうでこのように努力しますと、一つは分かりました。兵庫県のほうまでお声かけするという、ただそれだけでいけるかどうか不安ですので、どっちへ行くのかも含めて方向性をどっちに行くのかも含めて、きちっとしたお返事はいただいておりますけれども、もう一遍お聞かせください。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

基本的には、これからそういう業者選定等々を考えていくところなんですけれども、そういう業者の状況も踏まえた上で10月には契約できるよう、そして令和8年4月の開校はきちっとした形で迎えるように今後努力をしていきたいというふうに思っております。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございませんか。

高尾靖子議員。

○11番（高尾靖子君）

これはお願いしかないので、学校には遅れがあっても絶対になりません。そのことで、夏休みに集中的に音が出る仕事をしてもらうというふうにおっしゃっておりますけれども、そのことで十分な仕事

がそこでできるのかどうかいうところも明確にならないと思うんですけれども、必ず応札していただけるような条件整備、今いろいろと出ておりましたけれども、そうした条件整備っていうことも求められることだと思いますので、今後そういう手続が順調にできるのかどうか、改めてちょっと問うてみたいと思いますので、お返事ができるようでしたらいただきたいと思います。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

先ほど申し上げましたように、今後この予算を認めていただきましたら、早急に入札の手続を取って契約を締結し、また議会のほうに契約の議案を提出できるようにしたいと思っております。

学校の運営に支障のないような形、これは令和8年4月に児童生徒の皆さんにそういう御不便をかけないような形できちっと整備を行うとともに、学校のそういう運営に工事やっぱり居ながら改修になりますので、全く音がもうゼロということではできないんですけれども、そこについては学校ときちっと協議をした上で、学校運営に支障のないような形で工事のほうを進めていきたいというふうに思っております。

○議長（永並 啓君）

高尾靖子議員。

○11番（高尾靖子君）

学校行事とかいろいろと秋なんかも出てくると思いますので、その点に支障がないようにぜひとも応札をしていただけるような条件整備があれば、きちっと進めていただきたいと思います。これはもう要望でしかありませんけども頑張ってもらいたいと思います。よろしくをお願いします。

○議長（永並 啓君）

ほかに質疑ございませんか。

中川敦司議員。

○4番（中川敦司君）

中川です。

今回の応札うまくいかなかったという、不調になったというその理由の一つとして、工事に関しての配置技術者の確保が困難であったというふうなことでございましたけれども、実際のこの技術者とはどういうふうな資格のことなのか、どういう資格保持者のことなのかをまず1点お伺いすると、あとそれと併せて、今回実際応札していただけなかったけれども、その理由が今言うてた技術者の確保ができなかったという。

もしもその業者として、入札をしようとする業者として、こういうふうな技術者、特殊な技術者が確保できないというような場合、業者として何かその入札するに際して何か取れる対策、対応うかね、こんなことをすれば何とか入札できるというか、応札をするかね、そういうふうなことができるという手段、業者側としての手段という何かかそういったものもあるのであればお答えいただきたいと思います。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

建築一式工事の場合、その資格要件でございますが、例えば請負代金が8,000万円以上となる場合には1級建築施工管理技士が必要となります。

資格要件につきましては、その事業者さんで雇用をしていただくということが要件になりますので、それ以外の方法というのはなかなか難しいのかなというふうに思っております。

○議長（永並 啓君）

中川敦司議員。

○4番（中川敦司君）

そうですね、その業者さんの中にこういう資格、施工管理技士がいらっしゃらないと駄目ということですが、それっていろんな業者さんがあるから、その辺りうまいこと業者さん同士が何か手を組んでこういうふうな形で入札に応じるいうかね、そういうふうな仕組みではないんですか、そういうことはできないですね。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

例えば、業者さんの中にはそれぞれ工事の得意分野がありますので、それぞれの得意分野を生かしてJVを組むという手法を取っていらっしゃる場合もあります。

例えばこの業者さんとこの業者さんが組んで、管理技術者さんはそのJVの中から選ぶということができれば、そういう形での応札っていうのは可能になるのかなっていうふうには思っております。

○議長（永並 啓君）

中川敦司議員。

○4番（中川敦司君）

3回目です。

今、部長のほうから答弁ございましたが、JVというね、そういうふうなやり方もあるんだよというふうなことでございましたけども、ある業者さんとある業者さんが組んでというそういうふうな御答弁だったかと思いますが、そういうふうなやり方っていうのは当然ながら業者さんも御存じなのか、それとももしもそういうふうな仕組みが一般的に知られてないのであれば、こういう方法もできるんですよみたいなことを周知してあげるいうか、そういうふうなこともできるのかどうなのかと思うんです。その辺りどうなんでしょうか。

○議長（永並 啓君）

答弁を求めます。

仙波こども未来部長。

○こども未来部長（仙波英太郎君）

今回の工事に限らず、入札の段階で資格要件というのを定めまして、それを業者さんにお知らせをするんですが、今回の工事につきましてもそのJVをすることも可能ですよっていうふうなお知らせはしたというところではございます。

○議長（永並 啓君）

ほかに。

（「なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。第40号議案は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（永並 啓君）

起立全員であります。よって、第40号議案は原案のとおり可決されました。

以上で、7月会議に付された事件は全て終了いたしました。

お諮りいたします。

7月会議は本日で閉会したいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（永並 啓君）

異議なしと認めます。よって7月会議は本日で閉会することに決定いたしました。

これで本日の会議を閉じます。

7月会議の閉会に当たり、町長から挨拶がございます。

上浦登町長。

○町長（上浦 登君）

それでは、令和7年7月会議の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げさせていただきます。

議員の皆様におかれましては、今回の会議に御提案させていただきました議案につきまして、慎重に御審議いただき、御決定賜り、誠にありがとうございました。お礼を申し上げる次第でございます。

今回は工事に関する案件で、今、人手不足、それから物価高騰など非常に難しい状況となっておりますが、先ほど来、議員の皆様からいただきました御意見も踏まえまして、私どももしっかりと現状を把握をしつつ取り組んでまいり所存でございますので、引き続きの御理解と御協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、今年は大阪でも早々に梅雨明けとなり、酷暑の夏となっております。暑い夏が続くという可能性もございます。議員の皆様におかれましては、体調管理などしっかりと図られまして、くれぐれも御自愛いただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが7月会議の閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議長（永並 啓君）

これをもって令和7年豊能町議会7月会議を閉じ散会といたします。

どうもお疲れさまでした。

散会 午前11時31分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

第40号議案 令和7年度豊能町一般会計補正予算（第4回）の件

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

令和 年 月 日署名

豊能町議会 議長

署名議員 5番

同 6番